

みどりかがやく

学校教育目標と生徒への願い

本校の花壇には、パンジー、ピオラ、ノースポールやヤグルマソウと色とりどりの花が咲いています。1年前は雑草で覆われていましたが、昨年度、子供たちが表面の土を入れ替え、PTAの方が種から育てた苗を持ち寄り、植栽してくださいました。昨年11月にはまだ花を付けていなかった苗も、今はそれぞれの花を咲かせています。

さて、今年度の学校教育目標を「自主的に学び、健やかで、自他の良さを認め合える生徒」としました。テレビのCMで2020年から教育が変わるというものがありました。これは、小中高等学校で教える内容や目標を示した基準である学習指導要領の改訂が行われることを意味しています。すでに学習する内容が少しずつ変わっており、小学校では令和2年度より、中学校でも令和3年度より新しい学習指導要領の内容に変わります。

学習指導要領の改定の経緯の中に、今の子供たちが社会で活躍する頃には我が国では厳しい挑戦の時代を迎えているという考えが示されています。生産年齢人口の減少やグローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により社会の構造や雇用環境は大きく、また急速に変化すると予想されます。そんな社会において子供たちは多様性を原動力として生きることが期待されています。

また、子供たちが日々変化する社会の中で新しい情報得ることや、その解決方法を見つけ出すためには自主的に学ぼうとする力を付ける必要があります。このような時代にあっては、子供たちが様々な変化に積極的に向き合い、他者と協力して課題を解決していくことなどが求められています。そのためには、自らの心と体が健やかであり、自分と他人の良さを認め合える人間関係を築けることが必要であると考え、学校教育目標を設定しました。

本校職員玄関には生徒会のスローガンとして「西中で希望の花を咲かせよう」と掲示されています。その上に「生徒・職員・保護者・地域の方も」とも掲示されています。花壇の花が色とりどりに咲くように生徒一人一人に個性があります。子供たちも色とりどりの花をこの高階西中で咲かせ、卒業しても、保護者になっても、他の地域へ行っても、自分の花を咲かせ続けていられることを願っています。

保護者・地域の皆様におかれましては、今年度も本校の教育についてご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



パンジー、ピオラ、ノースポール、ヤグルマソウ
たくさんの花が生徒たちを迎えています。